

提案型市民主役事業評価調書

団体名： _____
担当者名： _____ 連絡先： _____
事業名： _____

従来の行政ではなく、新しい公共の担い手として「民」が実施主体となり、公共的な事業を提案型市民主役事業として実施しましたが、事後評価として、以下の項目について3段階で評価するとともに、判定理由を添えてください。

【基本項目】

① 市民が誇りややりがい、そして楽しみを持って参画できる事業となりましたか。

(評価) 十分 おおむね 不十分

(判定理由) _____

② 「民」が実施主体となって実施することは、今後も可能ですか。

(評価) 可能 おおむね 不可能

(判定理由) _____

【詳細項目】

① 参加者や受益者等が満足できる事業内容でしたか。

(評価) 十分 おおむね 不十分

(判定理由) _____

② 委託者と受託者間での相互理解や事業目的の共有は図られましたか。

(評価) 十分 おおむね 不十分

(判定理由) _____

③ 受託者が業務の「下請け」になっていませんでしたか。

(評価) ない 一部 あった

(判定理由) _____

④ 前年度と比較して、成果の向上はありましたか。

(評価) 十分 おおむね 不十分

(判定理由)

⑤ 事業の広がりや波及効果はありましたか。

(評価) 十分 おおむね 不十分

(判定理由)

⑥ 事業の実施により、将来的に人づくりや市民同士の連携の強化、「市民の自立」「自治力」の高まりにつながるものでありましたか。

(評価) 十分 おおむね 不十分

(判定理由)

⑦ 事業の実施にあたり、スケジュール的に無理はありませんでしたか。

(評価) ない 一部 あった

(判定理由)

⑧ 事業の実施にあたり、実施団体としての特性は活かされましたか。

(評価) 十分 おおむね 不十分

(判定理由)

⑨ 事業を終えてみて、ご意見等をご自由にご記入ください。

(コメント)
